

ほたる

平成23年6月発行
中ノ郷ふるさとづくり協議会
事務局：鳥取市覚寺118
中ノ郷地区公民館内
Tel:0857-21-5393

中ノ郷ふるさとづくり協議会、新体制発足！

みなさんの積極行動で築く
住みよい街づくり

中ノ郷ふるさとづくり協議会

会長 下澤 理如

中ノ郷ふるさとづくり協議会も三年目が始まりました。今年度より会長を務めさせていただきます。今まで以上の皆様のご支援を賜ればと存じます。

さて、三年前の二〇〇九年に中ノ郷ふるさとづくり協議会は地域コミュニティ計画を策定いたしました。地域づくりの目標として「地域に誇りをもち、人が輝く活気あふれるまち」を掲げて参りました。その具体的目標として、

一、伝統文化の

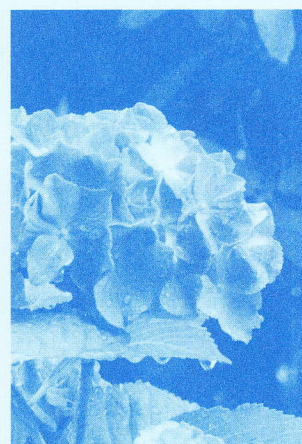
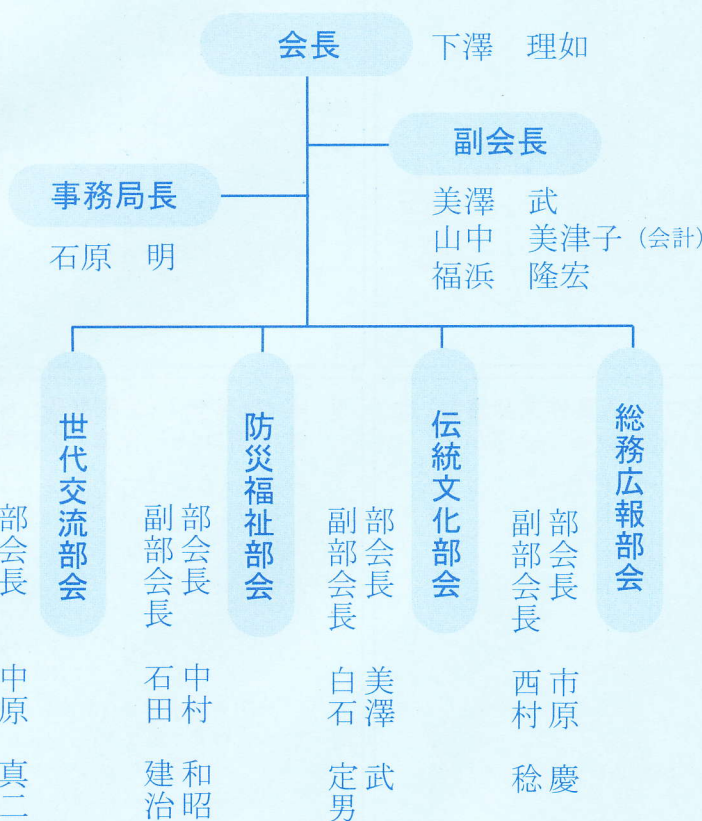
継承・発展・創造

この中ノ郷地区には古くから伝承されている伝統芸能、郷土料理、寺社を中心に伝統行事があり、鳥取城主であった吉川経家公の墓所が円護寺に在るということです。このような歴史と文化を継承し、守るだけでなく、発展させる方法を今後創造してゆくのが務めです。

二、健康・安全・福祉の充実
この中ノ郷に住んでいるみんなが心も体も健康であること、そして安全であること、みんなが福祉を推進し、その結果福祉を享受できる仕組みづくりが大切です。

三、世代間交流の推進
高齢者から子どもまでの縦割りの交流が中ノ郷地区内で、町内で日常生活の中で頻繁にできることが重要だと感じます。

中ノ郷ふるさとづくり協議会
平成23年度 組織図

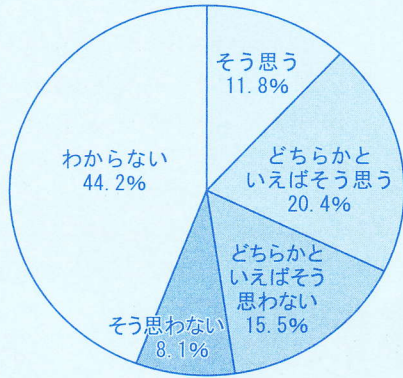


三年目の節目、中ノ郷地区が発足して十七年、も一度原点に戻りマンネリ化しないよう自浄し、ここに掲げた目標へのアプローチを行いたいと考えます。

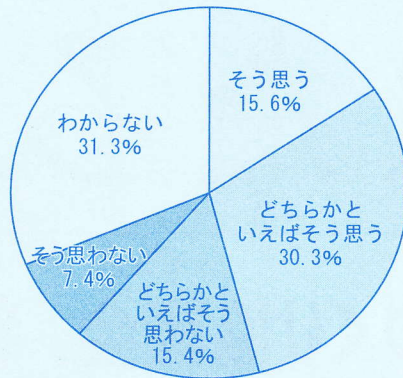
ふるさとづくり協議会
事業等に関する
評価の報告

平成二十三年二月に中ノ郷地区の全世帯に調査用紙を配布しました。その結果、四四六枚の回答をいただきました。回収率は四十一%です。

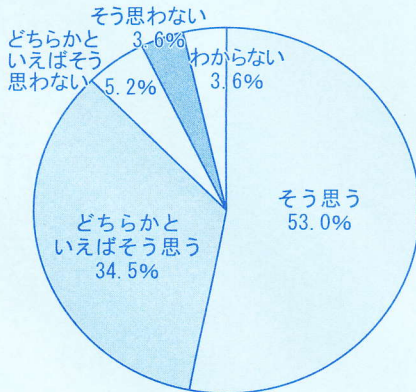
2. 協議会ホームページ開設は地域づくりに役立っているか？



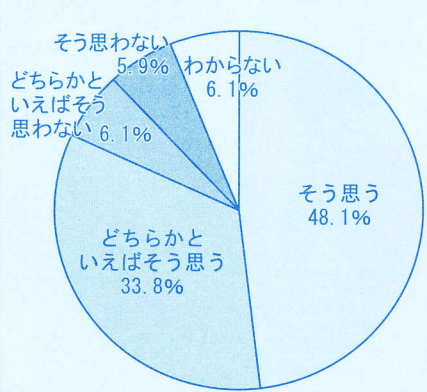
1. 広報紙「ほたる」の発行は地域づくりに役立っているか？



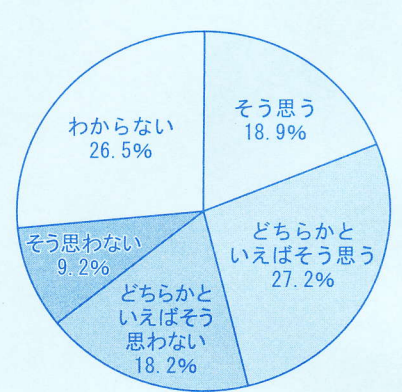
5. 納涼祭（7月）の企画・内容は地域づくりに役立っているか？



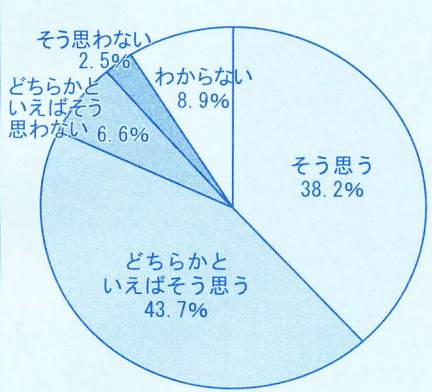
4. 運動会（5月）の企画・内容は地域づくりに役立っているか？



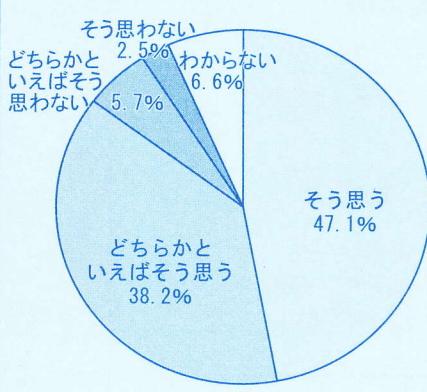
3. 青少年「入賞作文の記録」の発行は地域づくりに役立っているか？



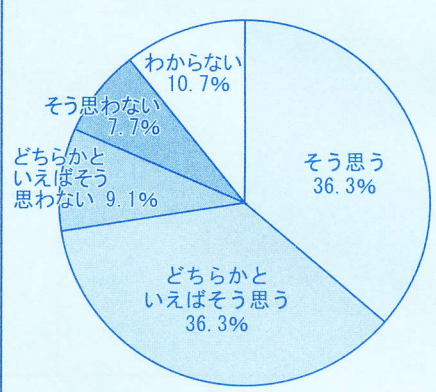
8. 防災訓練（10月）の企画は地域づくりに役立っているか？



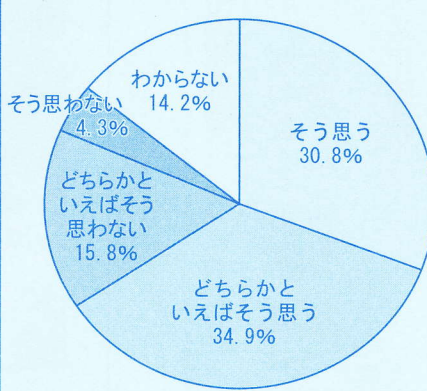
7. 敬老会（9月）の企画・内容は地域づくりに役立っているか？



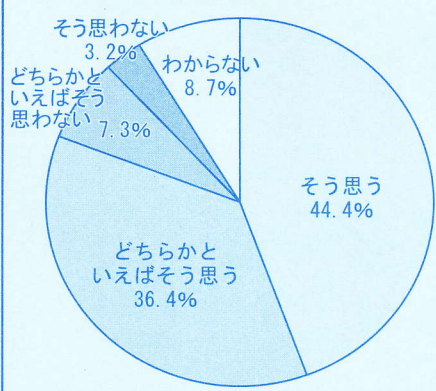
6. しゃんしゃん傘踊り（8月）の参加は地域づくりに役立っているか？



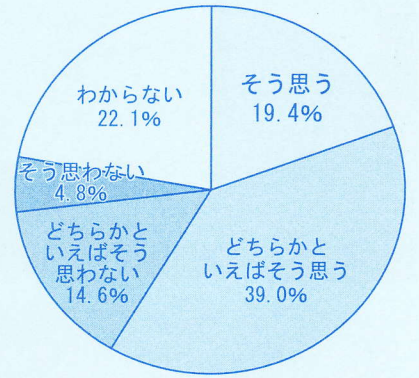
10. 中ノ郷まつり（入賞作文発表会）は地域づくりに役立っているか？



9. 中ノ郷まつり（芸能発表、作品展示）は地域づくりに役立っているか？



11. ふれあいウォーキング(11月)は地域づくりに役立っているか？

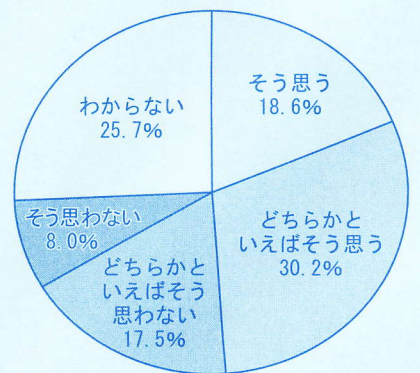


調査結果はグラフで示しています。「活気あふれるまちづくりは進んでいると思いますか」で表される、ふるさとづくり協議会の総合評価は64.4%で昨年の58.6%を上回りました。

個別事業で見ると、地域づくりに役立っている、どちらかといえばそう思うが「運動会」81.9%（昨年76.9%）、「納涼祭」87.5%（昨年82.7%）、「しゅんしゅん傘踊り」72.6%（昨年69.0%）「敬老会」85.3%（昨年78.1%）「防災訓練」81.9%（昨年80.5%）、「ふれあいウォーキング」58.4%（昨年55.7%）で昨年を上回りました。

「中ノ郷ま(り)」80.8%（昨年81.4%）はほぼ昨年なみ、「収穫祭」53.3%（昨年57.5%）「み(り)」

12. みこしパレード(11月)の企画は地域づくりに役立っているか？



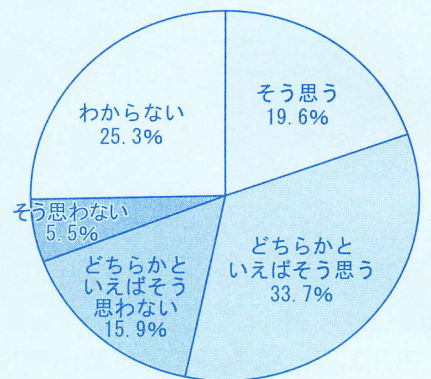
「しパレード」21.8%（昨年52.1%）は昨年を下回りました。

昨年はじめて取り組まれた「青少年入賞作文記録の発行」は46.1%、「入賞作文発表会」は65.7%の評価でした。

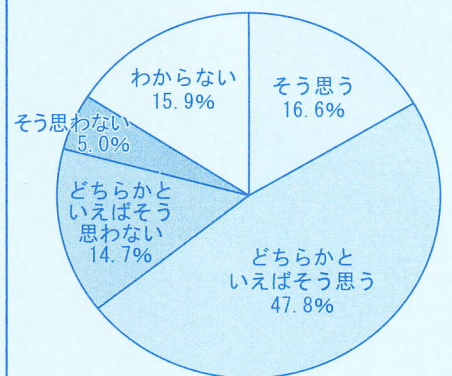
一部昨年の評価を下回った事業もありますが、総合的に見て多くの事業が評価され、総合評価につながったと思われます。

一方広報紙「ほたる」18.9%（昨年38.9%）と「ホームページ」14.2%（昨年37.4%）はあまり芳しい評価をいただいていません。紙面、画面の充実も課題ですが、「見たことがない」「ホームページに載っているのを知らない」という意見もあり、どのように周知するかも問われています。

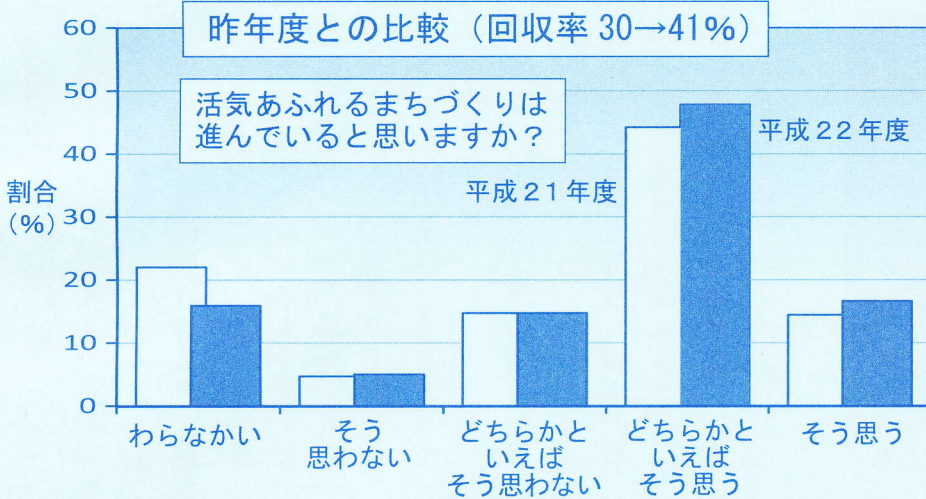
13. 収穫祭(11月)の企画・内容は地域づくりに役立っているか？



14. 活気あふれるまちづくりは進んでいると思いますか？



昨年度との比較（回収率 30→41%）



活気あふれるまちづくりは進んでいると思いますか？

なお、頂いたいろいろな意見の中に、「いろいろな事業が取り組まれているけれども、まだまだ参加者が少ないと思う。一部の人にかたよらないで、もっと多くの人が参加して、交流の輪が広がることを願っている。」「事業も必要だが、隣の家とろくに挨拶もかわさないようでは真のまちづくりにはつながらないのでは」という指摘が複数ありました。

身近なところで交流し、絆を深めることが、互いに支えあって生きるまちづくりの第一歩という指摘のように思いました。ホームページにも掲載しています。アドレスは <http://chiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1> です。（市原）

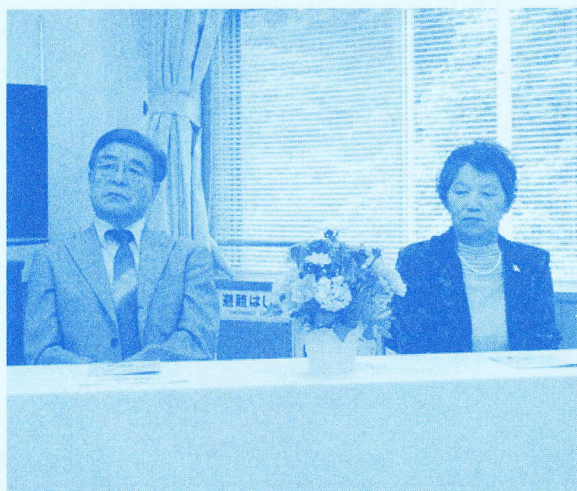
市民体育祭が始まる

第五十四回の鳥取市民体育祭が、六月十二日の開会式から始まりました。十月十日の閉会式まで、十八競技が行われます。

中ノ郷地区はBグループで、優勝をめざしてがんばっています。四カ月間にわたる長期間ですが皆様の応援をよろしくお願ひします。

中ノ郷地区運動会は雨天中止となりました。準備ご苦労様でした。

このたび退任された 福本幹久氏 神崎芳枝氏への 感謝の会を開催



六月十二日に、公民館長として十一年間、数々の新企画を立案、実行され、鳥取市の中でも協働のまちづくりの先進地区に育て上げられました福本幹久氏、そして民生児童委員を十五年間務められ、みなさんの良き相談相手となり、青少年の育成にも力を注がれた神崎芳枝氏へのありがとうの気持ちを込めて、感謝会を催しました。多くの方々に参加され思い出話に花が咲きました。両氏は中ノ郷地区だけでなく鳥取県、全国での中心的役割も務められたことに、再度「ありがとうございます」と、再度御礼申し上げます。

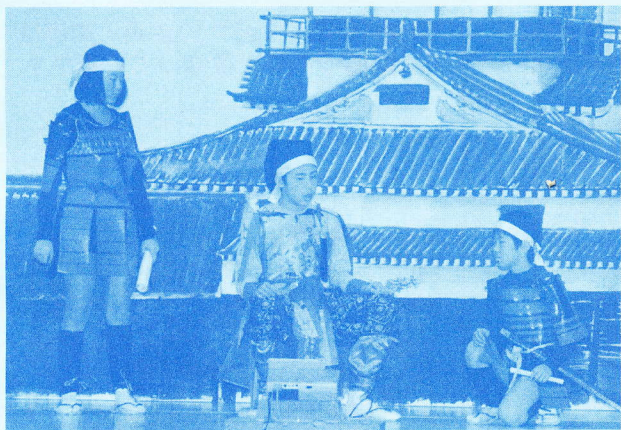
私たちの中ノ郷を知ろう⑥

吉川経家公墓所



以前は田畑の中にひっそりとたたずんでいた墓所も円護寺団地の開発により、まわりに公園や駐車場が整備され、大きく様変わりしました。まるで移転したかのような錯覚を覚えるのですが、ずっとずっと昔から同じ場所、榊（たぶ）の大木のもとで私たちの暮らしを見守っています。

さて、経家公は今の時代をどのように見ているのでしょうか。三月に鳥根県大田市の福波小学校（今年度閉校になりました）の児童による音楽朗読劇「経家公最後の手紙」が上演され、ご



吉川経家公を熱演する福波小学校の児童たち

覧になって経家公に関心をもたれた方もいらつしやることと思います。

遠く大田市と鳥取市の経家公を通してのつながり……。いにしへの歴史を感じながらお参りください。
(山中)

今後の行事予定

*地域づくり懇談会

七月二十六日(火)

*中ノ郷地区納涼まつり

七月三十日(土)

*鳥取市しゃんしゃん傘おどり

八月十四日(日)

編集後記

公民館長、自治会長の交代で大きな節目を迎える中、中ノ郷ふるさとづくり協議会第三期がスタートしました。

ふるさとづくりの各種事業が新体制のもと、さらに発展することと期待しています。

先般実施されましたアンケートの結果、広報紙「ほたる」の認知度を上げるという課題がありますが、その前に、どう紙面を充実するかで悩む年にもなりそうです。
(市原)